

事務事業名		市民会館管理事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	文化スポーツ振興課
	政策	04	スポーツの振興	係	施設管理係
	施策	01	スポーツ・レクリエーションの振興	内線電話	395
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	18目	市民会館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民、市民会館利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	市民会館の適正な管理を行い、利用者に安全に利用してもらう。
現状・課題	市民会館の適正な管理運営を行い、市民の福祉増進と文化の向上を図っているが、老朽化に伴い、修繕費の増加が見込まれる。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	文化芸術振興基本法、中野市市民会館条例		
事務事業概要	利用者が安全に利用できるよう、管理運営を行い、利用促進を図る。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	電気保安業務委託ほか会館保守点検業務委託		一式	
	施設及び設備等の修繕		一式	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	28,260,000	25,468,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	28,260,000	25,468,000	18,762,000	
決算（見込）額 A			円	26,083,543	25,468,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	2,948,626	2,810,000	2,962,000
	一般財源	円	23,134,917	22,658,000	15,800,000	
正規職員数		人	1.07	1.07	0.61	
人件費 B		円	6,884,380	6,892,940	3,929,620	
総事業費 A+B		円	32,967,923	32,360,940	22,691,620	
市民1人当たりコスト		円	771	761	535	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
事故発生件数		0件	目標	0	0	0	0	
			成果	0	0	0	—	
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値を設定した理由	施設の適正な維持管理により、事故防止することができるため							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	施設の適正な管理運営を行い、安全に利用できる施設環境を維持し、事故防止に努める。						

